

記入例

様式第1号（第3条関係）

補助金交付申請書

第 〇〇〇〇 号
平成30年 7月 〇日

鉾石の道推進協議会長 様

住 所 兵庫県〇〇市〇〇町〇〇〇〇
団 体 名 〇〇市立〇〇小学校
代表者名 校長 〇〇 〇〇 印

平成30年度において、鉾石の道郷土学習支援事業を下記のとおり実施したいので、補助金 70,000 円を交付願いたく平成30年度鉾石の道推進協議会補助金交付要綱第3条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業の内容及び経費区分（別記）
- 2 事業の着手予定年月日 平成30年 8月20日
事業の完了予定年月日 平成31年 2月28日
- 3 添付書類

記入例

別 記

収 支 予 算 書

1 収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
鉾石の道推進協議会 補助金	70,000円	
計	70,000円	

2 支出の部

科 目	予 算 額	摘 要
資料・教材費	20,000円	学習用資料作成費 (用紙・インク代)
講師、ガイド等の経費	5,000円	ガイド謝礼金 (1,000円×5名)
施設見学費	25,000円	〇〇入場料 (1,000円×25名)
バス等交通費	20,000円	マイクロバス代 (〇〇小学校～〇〇 往復)
計	70,000円	

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

記入例

様式第1号の2（第3条関係）

誓約書

暴力団排除条例（平成22年兵庫県条例第35号。以下「条例」という。）を遵守し、暴力団排除に協力するため、下記のとおり誓約します。

なお、誓約事項に関し、県が行う一切の措置に異議なく同意します。

記

- 1 条例第2条第1号に規定する暴力団又は同条第3号に規定する暴力団員に該当しないこと。
- 2 暴力団排除条例施行規則（平成23年兵庫県公安委員会規則第2号）第2条各号に掲げる者に該当しないこと。
- 3 間接補助事業を行う場合にあつては、上記1又は2に該当する者に対して間接補助金を交付しないこと。また、業務の一部を第三者に行わせようとする場合にあつては、上記1又は2に該当する者をその受託者としないこと。
- 4 知事が、上記1、及び2を確認するため、必要な事項を兵庫県警察本部長に照会すること、及び当該照会に係る回答の内容を他の補助事業における暴力団等を排除するための措置を講ずるために利用し、又は兵庫県公営企業管理者及び兵庫県病院事業管理者に提供することについて、異議を述べないこと。

平成30年 7月〇〇日

鉾石の道推進協議会長 様

住 所 兵庫県〇〇市〇〇町〇〇〇〇

団 体 名 〇〇市立〇〇小学校

代表者名 校長 〇〇 〇〇 印

記入例

(様式1)

補助事業(変更)計画書

1 申請事業の内容

(1) 事業名称

〇〇〇〇〇〇

(2) 実施団体名 (担当部署、担当者名、連絡先)

〇〇小学校 〇学年 担任〇〇 〇〇 079-〇〇〇-〇〇〇〇

(3) 参加人数、対象 ※養父市、朝来市の子供が10名以上対象に含まれていること

〇〇小学校 〇年生 23名

(4) 実施場所 〇〇鉱山探検坑道 まちなか探検(〇〇)

(5) 事業内容 (郷土学習のポイント、学習対象エリア・施設、学習内容・手法等、学習成果の発表方法等)

班ごとに〇〇鉱山について学習を行う。

図書館等の資料を使った学習に加え、〇〇鉱山の探検坑道や〇〇鉱山町をガイドの方に案内してもらいながら見学する。

学習の成果を学習発表会で保護者、地域の方々に向けて発表する。

(6) 効果

ガイドの方に案内をしてもらいながら現地を見学することにより、より深く郷土の歴史について学び、児童の郷土愛を醸成する。

(7) 実施スケジュール

事前学習 8月～10月 現地見学 11月

学習発表会 1月 まとめ 2月

2 経費区分

(単位：円)

事業区分	経費区分	補助事業に 要する経費	補助対象経費	補助金申請額	備考
鉱石の道 郷土学習 活動事業	資料・教材費	20,000円	20,000円	20,000円	
	講師、ガイド等 の経費	5,000円	5,000円	5,000円	
	施設見学費	25,000円	25,000円	25,000円	
	バス等交通費	20,000円	20,000円	20,000円	
合計		70,000円	70,000円	70,000円	

3 添付資料